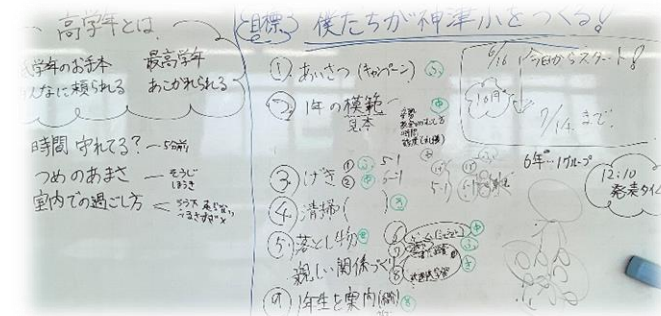


総合学習通信

2022.12.16

いつも本校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。さて、本校では、昨年続き、子どもたちのこれから身につけてほしい力を地域の方々と協力しながら育てていく取り組みを進めております。そのひとつが「総合的な学習」の時間です。5年生は昨年「神津交流会館を盛り上げよう」をテーマに交流会館で様々な催しをしました。6年生は昨年「かみつっ子フェスティバルをしよう」というテーマをもとに子ども文化科学館にて催しをしました。催しを成功させることだけを目標とするのではなく、その過程で子どものアイデアを最大限に認め、失敗も推奨することで次の発想へと転換していくことを大切にしています。

今年は5・6年生合同で「神津を創ろうプロジェクト」を行っています。高学年として子どもたちが神津のために出来ること・やりたいことを1学期から考え、進めていました。



1学期は、神津小学校の中で出来ることを考えました。「あいさつ運動」「落とし物コーナーの看板作り」「廊下を走らないためのポスター作り」「1年生へ勉強を教えに行く」など、神津の雰囲気を創るのは高学年である自分たちだという意識のもと、様々な取り組みをしました。



2学期は、視野を広げて、神津の地域のことを考えました。残暑厳しい中、校区を探検し、自分たちに何が出来るか探しにいきました。

「神津小学校の校区を探検して何を思った?」という教師の発問に、子どもたちは口々に答え始めました。その中で「道や公園にゴミが多い」という課題に注目しました。その課題を解決するためにたくさんの提案をする子どもたち…。規模は学校の範囲を超えていきます。

そして子どもたちがやりたいことを集約した教員が、神津小学校地区自治協議会に代表として参加し、アドバイスもいただきました。たどり着いたのが「**ゴミ拾い大会**」!!

「さて、みんなに来てもらうためにはどうする?」教師は尋ねます。「ゴミ拾いした人にジャパンのクーポンを渡そう!!」と、一部の子…笑(確かに欲しい…)そんな発想はあっても、実際に進めていこうとすると社会の壁にぶつかります。その時、子どもたちは学校外の世界を知ることになります。

アイデアを広げ、子ども1人ひとりの「やりたいこと」の希望を取りました。その希望をもとに、5・6年生をミックスしたグループをつくりました。

神津地区を4チームに分け、ゴミをたくさん拾ったチームの勝ち!(仮)

ミシンで参加賞づくり



ちらしを作ろう!!



現時点でのチーム※変更あり

- ①中吉先生チーム:大会ルール決め
- ②藤川先生チーム:参加賞作り
- ③岸田先生チーム:広報

iPadでCM編集



5・6年生一緒に(ハ▽ハ)



どんなルールにするか会議中



この5・6年合同という点もポイントです。学年が50人に満たない神津小学校では、見知

った仲間と6年間を過ごします。これは神津小学校の強みでもあります。その分、中学校に入ったときのギャップは他の小学校よりも大きくなります。学年を越えたグループで、じっくり話し合うことは子どもたちにとって新鮮な経験となっています。異なる価値観の人たちと協同する力が大事になってくることもポイントです。

5.6年生が校内でも呼びかけ、12月4日(日)には神津地区の各所で行われた地域清掃に参加した児童もいました。そこで感じたこともたくさんあったと思います。神津小学校5・6年のプロジェクトを温かく見守っていただくとともに、子どもたちの大きな可能性にご期待ください。